

## 事業報告書

団体名 (公社)徳島県建築士会

事業名	高齢者の在宅療養生活に適した居住空間に関する共同研究	
事業の実施内容	時期	令和2年4月1日～令和3年3月31日
	場所	徳島市幸町1丁目 徳島市医師会館他
	実施内容	<p>高齢者が安心して、在宅での生活が継続できるために、どのような住宅改善が有効かを、これまでの改善事例を通して検証する。併せて、医療・介護・福祉等の専門家の意見を広く聞くことで、より深く掘り下げる。</p> <p>医療・介護・福祉等の専門家(14職種)を集めて協議を行うことにより、各々が専門分野を越えた知識・経験を得ることができる。また、その成果を広く市民に周知する。</p> <p>・これまで実施してきた住宅改善の事例を示し、意見交換を通して、よりよい案に改良シュミレーションし、パンフレットの素案作成等により、分かり易い改善案のイメージを示す。</p>
	効果	<p>建築士会としては、高齢化社会が進む中で、建築士会が多職種の専門家の意見を聞き集約することで、住宅改善における建築士の意識の共有とスキルアップを目指すと共に、地域包括ケアシステム構築に携わる地域の建築士としての役割を果たす。</p> <p>徳島市としては、高齢者の在宅療養環境を快適にすることにより、高齢者の自立を支援し、アクティブシニアを増加させることで、高齢者や高齢社会の活性化を図る。ひいては、医療・介護経費の節減を可能とする。</p>
	役割分担	<p>建築士会：協議会の企画、運営 報告書の取りまとめ</p> <p>徳島市：多職種の専門家への参加要請、協議会の運営協力等</p>
工夫した点	<p>建築士会が実施してきた住宅改修事例を多く提示することで、医療専門職に対して住宅改修の重要性をより深く理解してもらえた。</p> <p>新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、ウェブ会議での進め方を模索しながら実施した。</p>	
今後の事業展開	<p>高齢者の住宅改修について、医療・介護・福祉関係者とのコミュニケーションを深めていく中で、徳島市と建築士会が協力して実施している住宅改修支援制度(リフォームヘルパー制度)を今後拡充していきたい。また、今回作成したパンフレットを利用して、地域包括ケアシステムの概念に基づき、退院前患者への住宅改修支援や、コミュニティセンター等での高齢者住宅改修啓発セミナーを実施することで、高齢者が自宅で、長く、快適に生活できるよう、支援を行っていきたい。</p>	

※この内容について、別様式にて報告書を作成している場合は、添付をもって代えることができます。